

前田鎌利さんと日常で楽しむ 【書のワークショップ】



講師

書家

前田鎌利

Kamari Maeda

書に触れ、刻み、表現する

最近、手書きの文字を書いたのはいつですか？身の回りにSNSやメールなどの便利なデジタルツールが増える現代において、私たちは、「自分の手で書く」という機会が減っています。書が伝えるのは、文字の意味だけではありません。書は日本人や個人としてのアイデンティティーを表す日本文化です。

このワークショップでは、書という日本文化を身近に感じ、さまざまな形で普段使うことで、日常文化としての書を再認識し、書によって自分を表現してみましょう。

5/11木

19:00-21:30

「書」が伝えるもの

書の歴史をたどり、日本文化である書を日常文化として見直します。自分の好きな「書風」を見つけたり、参加者同士で「書交」を行ったりして、書が伝えていることは何なのかを体験し、書の見方・捉え方を新たな角度から再認識します。

1

5/15月

19:00-21:30

名前で自分を伝える

冠婚葬祭などで、自分の名前を書くときに緊張したことや苦手だなと思ったことはありませんか？自分が自分であることを表す名前は、上手下手ではなく、自分らしさが伝わるものでありたいと思います。楷書・行書で認めたお一人お一人のお名前のお手本をお渡します。1カ月後には自信を持って書けることをめざして錬成しましょう。

2

5/25木

19:00-21:30

「印」を楽しむ

実印、認印、訂正印など日本人にはなじみのある「印」は、世界的にみてもとてもユニークな文化です。第3回は、絵や手紙などに使うと楽しいオリジナルのゴム印を作成します。従来の印鑑の枠を越えて、日常のさまざまな場面で使いましょう。

3

6/8木

19:00-21:30

街の書Ⅰ— 身近な書を探索する

書は特別な存在ではなく、実は身の回りにあふれています。事前に街の看板書を撮影したものを全員で持ち寄り、それぞれの書体を持つ特徴やメッセージを探り、身近に感じることで文字に対する感覚を磨きましょう。

4

6/12月

19:00-21:30

街の書Ⅱ— 銀座で書を散策する

たくさんの看板が掲げられている銀座の街を散策します。著名人が揮毫した看板やぜひ観ておきたい看板を解説しながら散策し、いろいろな文字の味わい、背景を堪能します。散策後は私の揮毫した看板の日本酒のお店で感想を持ち合い、談話しましょう。(談話会への参加は自由です。実費頂戴いたします。)

5

6/22木

19:00-21:30

「花押」を 使いこなす

日本には古来より、花押(かおう)というサインの文化があり、古くは戦国武将から、現在も総理大臣はじめ閣僚の方々が使用されています。第6回は、自分オリジナルの花押を作成します。普段使いのポイントも学び、長い歴史を持つ花押を日常生活で使いこなしましょう。

6

6/26月

19:00-21:30

念いを伝える 書を書く

あなた自身を表現する書を書いてみましょう。あなた自身の書風で、あなた自身が一番伝えたい言葉を作品にします。完成した作品は掛け軸にして展示鑑賞します。

7

「書」のさまざまな表現方法に触れ、「書」を身近に

書は代表的な日本文化の一つです。「何を書くか」「どこに書くか」だけではなく、「余白を残す」「太く書く／細く書く」「濃く書く／薄く書く」など、豊かな表現方法を持っています。印、花押、散策などさまざまな書の文化に触れ、日常生活に取り入れます。

筆ペンをご用意ください

講師のおすすめは「ぺんてる筆(中字)XFL2L」です。
筆ペン以外の教材は講座料金に含まれます。

開催概要

日程	2017年 5/11(木)、5/15(月)、5/25(木)、6/8(木)、6/12(月)、6/22(木)、6/26(月)
回数	7回
時間	19:00-21:30 (2.5時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円 (消費税8%込)
おすすめしたい方	◎書を楽しみたい、日常に取り入れたい方 ◎書を通して日本文化に触れたい方 ◎自己表現力を磨きたい方

講師プロフィール

前田 謙利(まえだ かり)

1973年福井県生まれ。東京学芸大学教育学部書道科卒業後、独立書家として歩む。Softbank「志高く」JAXA「このとりのり」Jリーグ「絶対突破」、重要文化財 旧小坂邸襖書「花鳥風月」、国宝 彦根城築城410年祭イベント揮毫、NY、台湾でのライブパフォーマンスなど国内外にて展開している。また未来へ日本文化を継いでいく活動として全国15カ所で書道塾「継未-TUGUMI-」を主催。600名を超える生徒へ日常における書の楽しさや面白さ、内観することの大切さを伝えている。大学卒業後通信事業分野にて勤めていた経験より、2010年に発足したソフトバンクアカデミア(孫正義 後継者育成機関)では初年度主席を修めた。書家業と共にプレゼンテーションクリエイター、講演・企業研修・大学講師などマルチな活動を行う。

■主な著書

『社内プレゼンの資料作成術』(ダイヤモンド社)
『社外プレゼンの資料作成術』(ダイヤモンド社)

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAXにてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agera.net/>

参加者

講座名	前田謙利さんと日常で楽しむ【書のワークショップ】 <input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込み
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費の振込のないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡ください。 ◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。 ◆当方の都合でプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込手数料で負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込みのみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [_____] <input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引
--

■割引制度(個人) ※夕学五十講、クロシングは慶應カード割引のみ適用
【複数申込割引】一度に複数の講座へお申し込みされた場合、参加費を最大20%割引いたします。ビジネスプログラムとの組み合わせも対象となります。
◆20%割引: 108,000円(消費税8%込)以上のagoraおよび知的基盤能力プログラムを複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以内にお申し込みされた場合、参加費を10%割引いたします。過去に法人で参加された方も、個人で参加される場合は対象となります。
【慶應カード割引】慶應カード会員の方が個人でお支払される場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社の提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

agoraおよびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(夕学五十講、クロシングは対象外)
詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階
株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。
ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<https://www.keiomcc.com/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。